

(問題8の続き)

問4 次の文章を読んで、設問(1)～(3)に答えよ。解答用紙には答だけでなく答に至る計算経過も記せ。

xyz 座標系の $z < 0$ の領域（以下「領域1」とする）全体に磁性体が一様に分布しており、 $z > 0$ の領域（以下「領域2」とする）は真空であるとする。全ての物理量は時間変化せず、各領域で一様であるとする。

領域1の（一様な）磁束密度ベクトル \mathbf{B}_1 は x 成分 z 成分のみ持ち y 成分はゼロで、 z 軸と \mathbf{B}_1 との間の角は θ_1 とする。つまり、 $B_{1x} = B \sin \theta_1$, $B_{1y} = 0$, $B_{1z} = B \cos \theta_1$, である (B は定数)。また、領域1の磁性体の持つ磁化ベクトル \mathbf{M}_1 は一様で、 \mathbf{B}_1 に平行で、その大きさは M (定数) とする。電流はどこにも流れていらないものとする。また、真空中の透磁率を μ_0 とし、領域2の磁束密度ベクトルを \mathbf{B}_2 とする。

- (1) 磁場についてのガウスの法則と、全物理量の x 微分と y 微分が全領域でゼロである事を用いて、 \mathbf{B}_1 の z 成分 B_{1z} と \mathbf{B}_2 の z 成分 B_{2z} の間に成り立つ関係式を求めよ。
- (2) 物質中のアンペールの法則より、領域1の磁場の強さ \mathbf{H}_1 の x 成分 H_{1x} と、領域2の磁場の強さ \mathbf{H}_2 の x 成分 H_{2x} の間に成り立つ関係式を求めよ。
- (3) (1)と(2)で得た2つの関係式から、 z 軸と \mathbf{B}_2 との間の角 θ_2 を以下の関係式により θ_1 で表す事ができる：

$$\tan \theta_2 = (\text{ア}) \tan \theta_1$$

この(ア)に入る式を求めよ。